

1 市の概要

人口	166,093 人
保護率	2.94 %

2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当 (件) 一月当たり	7.4
プラン作成件数人口10万人当 (件) 一月当たり	1.7
就労支援対象者数人口10万人当 (件) 一月当たり	0.5
就労・増収率(%)	77.8

3 実施方法について

実施方法	委託（単年度契約、プロポーザル実施なし）
事業費	13,376千円（平成30年度）
理由 (委託)	<p>○委託先は高齢者・障害者・児童など多岐に渡る事業を展開しており、福祉全般のノウハウを生活困窮者支援に活用し、効果的な実施ができる事業者である。</p> <p>○平成28年度より就労準備支援事業も同法人に委託。平成23年度より被保護者就労準備支援事業を委託していた経緯もあり、一体的に運用することが可能。</p>
事業概要	<p>○主任相談支援員、就労支援員、相談支援員、計3名を配置（いずれも専任）。</p> <p>○夜間相談日や土曜相談日を設けることで平日稼働している相談者でも相談できる時間を確保している。</p>
その他 特記事項	<p>○市と委託先で担当者間の打ち合わせ（週1回）を設け、情報共有、課題の検討等を行っている。</p> <p>○関係機関が連携し、合同相談会を実施している。</p>

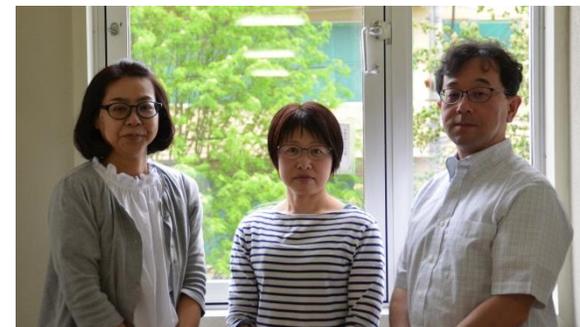
4 事業実績（H30年度）

相談者	プラン 作成件数	就労支援 対象者数	就労者数	増収者数
147人	33件	9人	26人	24人

5 事業実施のポイント ～関係機関の連携～

複数の関係機関で合同相談会を実施

- 自立相談支援機関（市内）、自立相談支援機関（北海道十勝総合振興局）、法テラス、母子家庭等就業・自立支援センター、地域若者サポートステーション、アクティブシニアサポートセンターの6機関により合同で相談会を実施している。
- 配布するチラシに各機関の案内を掲載、ツイッター、フェイスブック等SNSの活用により周知活動も兼ねることができている。



私たちが解決に向けサポートします

6 取り組んで良かったこと

- これまでどの機関やサービスにもつながってこなかった相談者が必要なサービスに円滑につながる事ができた。
- 各関係機関の連携が図られることにより、相談者の特性に関わらず、より幅広く支援を行うことが可能。